

授業科目	事例研究（ソーシャルワーク） Case Study (Social Work)			担当教員	野田 健		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1・2 年／後期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>本授業のねらいは、複合化・複雑化した課題を抱える個人や世帯への対応や地域共生社会の実現のため、自己の立ち位置を研究者に据え、ソーシャルワーク領域に関する研究論文等を読み解き、その価値・理論・技術の知見を高めることにある。また、研究方法や研究論文の書き方を理解することを通じて事例研究のスキルを向上させることにある。以上2つのねらいをもって、地域社会の多様な課題に対応でき、また社会福祉の実践において指導的立場で活躍できる資質・能力の向上を図る。</p>							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	ソーシャルワーク研究に関心を向け、自己の研究領域に関する先行研究等を収集することができる。			授業への参加姿勢		25%	
思考・判断	先行研究等で論じられている事柄をクリティカル・シンキングすることができる。			ディスカッション		25%	
技能・表現	先行研究等を適切に読み解き、得られた知見を整理し、まとめることができる。			プレゼンテーション レポート		10% 15%	
知識・理解	先行研究等から得られた知見をもとに、自身の研究課題を見出すことができる。			プレゼンテーション レポート		10% 15%	
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
<p>授業中のレポート発表やディスカッション、参加意欲や発言内容等を以下とおり総合的に評価し、随時授業内でフィードバックを行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加姿勢（25%）：授業中の姿勢・態度を評価する。 ・ディスカッション（25%）：ディスカッション中の説明の仕方やそこから見える思考・判断・理解度等を評価する。 ・プレゼンテーション（20%）：授業内で提示する課題に対するレポート発表を通じて評価する。 ・レポート（30%）：上記のプレゼンテーションで使用するレポートの内容をもって評価する。 							
授 業 の 概 要							
<p>本授業は、ソーシャルワーク領域における研究、もしくは受講生の研究テーマに合わせた文献・資料を収集し、それを読み解いていく工程を経ながら、ソーシャルワークの研究者としての資質・能力を高めていく。適宜、受講生に課題を提示し、その課題に対してプレゼンテーション・ディスカッションを実施し、授業内容の理解を深める。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：特に指定しない。文献、資料を配布する。</p> <p>参考書：フランシス・J・ターナー編（2023）『ソーシャルワーク・トリートメント 第6版』中央法規出版</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>本授業では、主に社会福祉学会をはじめ、福祉関連の学会誌等を主に活用していく。受講者には自身の研究に必要な先行研究や文献を集めて熟読すること、ならびに先行研究から得た知見を整理する作業を求めるが、これには相当な時間を要する。そのことを十分理解した上で科目履修をし、自身の修士論文の論立てを揺るぎのないものにまで高められることを期待する。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	本授業の進め方と発表方法（発表者等）を説明する。	特になし
2	ソーシャルワーク専門職に求められる役割	令和3年度の「社会福祉士養成課程における教育内容等の見直し」から、求められているソーシャルワーク専門職像を理解する。	予習：厚労省資料「社会福祉士養成課程における教育内容等の見直し」等を熟読する
3	ソーシャルワーク研究① 新たな領域の開拓	「新たな領域の開拓」に関する論文等を熟読し、研究者としての視座を学ぶ。	予習・復習：先行研究から著者の視座を理解する
4	ソーシャルワーク研究② 実践の分析・理論化	「実践の分析・理論化」に関する論文等を熟読し、研究者としての視座を学ぶ。	予習・復習：先行研究から著者の視座を理解する
5	研究論文の書き方	学会誌等に掲載されている研究論文を参考に論文の体裁、調査方法の書き方について理解する。	予習・復習：事前に配布した研究論文を読んでくる
6	プレゼンテーションとディスカッション①	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
7	プレゼンテーションとディスカッション②	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
8	プレゼンテーションとディスカッション③	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
9	プレゼンテーションとディスカッション④	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
10	プレゼンテーションとディスカッション⑤	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
11	プレゼンテーションとディスカッション⑥	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
12	プレゼンテーションとディスカッション⑦	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
13	プレゼンテーションとディスカッション⑧	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
14	プレゼンテーションとディスカッション⑨	担当論文の報告・ディスカッション。	予習：報告資料を作成する 復習：授業で得た知見を整理する
15	まとめ	報告された論文の内容やディスカッションによって得られた知見を振り返る。	予習：今までの報告資料を読み返す